

土佐塾主催 学校説明会での保護者からの事前質問事項

①入学及び在学にかかる学費などの必要経費はどのくらいか。

入学時納入金 35万円（入学金 15万円 施設協力金 20万円）

毎月納入金 3万8千円（授業料 2万8千円、施設協力金 1万円 まなび創造費 + 1万円）

タブレット端末 1万1千円

アプリ使用料などICT関連費用 毎月 4千円程度

シャトルバス利用料 4千円 スクールバス利用料金 1万2千円

②貴校の校風・特色について。

面倒見の良いことを強みにしており、生徒が自らの考えのもと、主体的に学校環境を創っていくことができる。山の上にあることが最大のメリットであり、他校にはない独自のイベントなどを開催することができる。

③合格できたとして、その後も塾に通う必要性がどの程度あるか。

学校における学習の補助は学校教員で対応できますが、塾に関しては、その必要性と費用対効果での判断だと思います。

④子どもの成績が伸び悩んだ場合のフォロー体制はどのようになっているか。

徹底的にフォローします。担任・教科担当などを中心に関わります。

⑤受験当日に発熱した場合の対応はどのようなものか。

発熱やインフルエンザなどは別室、保健室受験で対応しております。新型コロナ関連の対応は、現在検討中です。

⑥受験当日の服装はどのようなものがよいか。

日々の努力を発揮できる慣れた服装がよろしいのではないのでしょうか。本人の希望が一番かと思います。

⑦少しの漢字ミス扱いをどのようにするか。（ひらがなで書く方が良いか。）

漢字の問題に関しては、不正解。記述に関しては漢字指定が無ければひらがなでもかまいません。

⑧算数で部分点があると聞いたがどの程度の割合か。

最大で配点の半分程度を与える場合があります。

⑨学食や寮での食事にアレルギー配慮があるか。

学食での対応はありません。寮は入寮時に確認して対応します。

⑩漢字のトメ・ハネ・ハライはどこまで気にして子どもに注意すればよいか。

正しい書き方を習得していただきたいです。

⑪郡部の生徒の通学割合はどのくらいか。

東は安芸から若干名。西は四万十町（窪川）から若干名です。

⑫通学時に子どもにスマートフォンを持たせてもよいか。

必要性に応じたご家庭での判断が望ましい。学校内では、個人ロッカーにて登校から下校前まで管理。校内での使用は禁止しています。